

クリニックレター 2022年12月

〒663-8113 西宮市甲子園口2-8-31 医療法人岐黄会西本クリニック
TEL:0798-65-5111 FAX:0798-65-5115 HP: <http://www.nishimotoclinic.jp/>

このクリニックレターは、西本クリニックから患者様への情報を、すばやく、わかりやすくお伝えするためのお手紙です。原則月1回の発行で、スタッフが皆さんに知っていただきたい事をビビッドに発信していきます。

皆様と御一緒に延年長寿を祈念したいと、今年も屠蘇(トリ)散を御用意しました。屠蘇とは、中国の三国志の時代の名医として知られる「華佗(かた)」が創った処方、邪気を「屠り」生気を「蘇らせる」意味とも言われています。コロナという邪気を祓って2023年が良い年になるよう祈りを込めて、お正月をお祝いください。ご希望の方は受付でお申し出ください。(100個限定・無料です)



11月より、「女性外来」を開設しています。

専門領域を生かした、女性に特化した診療をおこなう外来です。

担当医からのメッセージ

浅井淑子医師 (第4土曜 第2木曜午前 第4木曜午後)

11月より女性外来を担当することになりました、浅井淑子です。専門は産婦人科です。現在、梅田にあるHORACグランフロント大阪クリニックという不妊治療専門クリニックでも勤務していますが、前職は総合病院で分娩から悪性、良性疾患など産婦人科全般を担当していました。女性は子育てや仕事で忙しく、ご自身のことは後回しになってしまいがちです。なんとなく生理が乱れる、疲れが取れない、イライラしてしまう、更年期？なんていうからだの不調はありませんか？不妊の相談やイベントと生理が重なるなどの相談もお受けします。西本クリニックでは今までの経験を生かし、毎日を元気に過ごせるようなお手伝いをしたいと思います。私の外来には女性の方だけではなく、時々ごパートナーと一緒にこられて相談される方もおられます。漢方治療は男性・女性の区別なく治療できることもメリットですね。丁寧な診療を心がけますのでなんでもご相談ください。

松岡由里子医師(第3土曜日)

はじめまして、松岡由里子と申します。私は麻酔科医として、刻々と変化する患者様の状態に対応してまいりました。ただ、現代の西洋医学だけでは行き詰まることも多く、それが東洋医学を学ぶきっかけでした。西本院長の御指導で約6年前に「漢方専門医」の資格も取得しました。現在、大学病院や一般病院で東洋医学も駆使した診療をしておりますが、西本クリニックは東洋医学の真髄に迫ることができる素晴らしい環境です。女性外来では痛みなどの不調を緩和しながら、「日々いろいろあるけど、最近ちょっと調子いいかな」のお声が目標です。

冬はフットケア

私たちの日頃の活動を文字通り支えてくれる「足」ですが、裸足で歩いていてケガをしたり、爪切りの際に皮膚を傷つけたり、あるいは一日中靴を履いていて不潔になったり水虫が起きたり、など、トラブルが多いのも「足」の特徴です。特に糖尿病などで免疫力が落ちている方、肥満や循環障害の病気をお持ちの方は、足のちょっとした傷からばい菌が入り込んで、蜂窩織炎などの、重症化すれば命にかかわる感染症を引き起こしたり、最悪の場合は下肢切断が必要となる糖尿病性壊疽の原因にもなりかねません。また、脊柱管狭窄などで足の感覚が鈍っている方も、気がつかないうちに足を怪我していたりすることがあるので要注意です。これからの寒い時期、足を清潔に保ち、これらの病気を予防するために、五以下のような「フットケア」をぜひ実践してみてください。

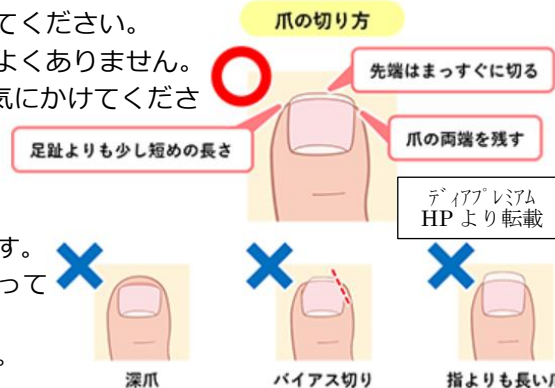
① なるべく毎日お風呂に入りましょう。入浴ができない日でも、「足浴」をしましょう。お風呂では、柔らかいタオル又は手でも結構ですので、泡立てた石鹸で、足の裏、足指の間を清潔にしてください。

ナイロンタオルなどでこするのはよくありません。

② 普段からご自分の足の様子を気にかけてください。変色していたり腫れている部位があればすぐに医師か看護師に相談してください。

③ 足のマッサージ 保湿も大事です。乾燥しがちな方は保湿クリームを使ってください。

④ 正しい方法で爪を切りましょう。



2023年1月のオミクロン BA45 対応新型コロナワクチン接種日 1月14日(土) 28日(土)

*3回目以降の接種を希望される方で、前回接種から3か月以上経過した方が対象です。

年末年始の診療

年末の診療は12月29日木曜午前診まで
年始は1月6日金曜から診療をおこないます。

お車及び自転車来院される患者様へ

歩行者や近隣の方の迷惑になりますので、駐車場の指定されたスペース以外、及びクリニック周辺の道路には、駐車されないようにお願いします。駐車中のアイドリングもおやめください。駐車場に空きがない場合は周辺のコインパーキングをご利用ください。また、クリニック北側での自転車駐輪に際しても、自転車が歩道にはみ出ないようにご注意ください。